

1 事業概要

事務事業名		次世代育成支援対策事業		課名	子育て支援課	事業No.	124
				会計	一般会計		
				事業区分	政策	実施区分	継続
				開始	H27	終了	R1
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称			
	戦略計画		5	若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる			
			9	個性を尊重し、多様な価値観を認め合いながら、交流する			
	分野別計画			子育て応援プラン			
				男女共同参画計画			
法令・例規等			児童福祉法、子ども・子育て支援法、児童の虐待防止等に関する法律				
			男女共同参画社会基本法、女性活躍推進法				
事業目的		対象	子育て中の家族				
		意図	閉じこもりがちな子育て家庭を地域による子育てに転換することで孤立化が防止される。地域に家庭育児に関する相談や援助を実施する環境を整えることで、子育てが安定し家庭での養育力が向上する。				

2 事業内容

30年度取組	取組内容	経費の内容				事業費(千円)
	飯田市子ども子育て支援事業計画（子育て応援プラン）を着実に推進しました。 次期子育て応援プランの策定にあたり、子育て家庭の現状と課題を把握するため、アンケート形式による市民ニーズ調査を実施しました。 こども家庭応援センターが中核となり、支援を必要とする家庭に対して養育支援訪問やショートステイ・トワイライトステイ事業を活用して、児童虐待の予防に取り組みました。 地域子育て支援拠点事業として、市内12か所の「つどいの広場」の運営事業を補助しました。	ファミリーサポートセンター運営事業				7,095
養育支援事業					5,305	
子育てのまちづくり支援事業					641	
次世代育成支援行動計画推進事業					4,873	
地域子育て支援拠点事業					56,405	
地域特別保育事業					425	
その他の経費					0	

活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
			実績	実績	実績		
	ファミリーサポート活動実施件数	件	914	1,187	1,383		
	家庭訪問数(0歳児数)	件	816	793	751		
	養育支援家庭訪問数	件	436	291	199		
	児童ショートステイ件数	件	78	99	128		
	児童トワイライトステイ件数	件	0	2	0		

30年度決算(千円)	予算額		77,719	特定財源内訳及び補足事項			
	決算額		74,744	(国) 子ども・子育て支援交付金 (1/3)			
	財源の状況	国庫支出金	21,682	(県) 子ども・子育て支援交付金 (1/3)			
		県支出金	21,673	(そ) 子育て短期支援事業保護者負担金 544千円			
		地方債	0	(そ) ふるさと寄附金 3,271千円			
		その他	3,815				
一般財源		27,574					

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	3	2	8	11	1	7,593	7,095	ファミリーサポートセンター運営費
2	1	3	2	8	11	2	5,617	5,305	養育支援事業費
3	1	3	2	8	11	7	645	641	子育てのまちづくり支援事業費
4	1	3	2	8	11	8	5,784	4,873	次世代育成支援行動計画推進事業費
5	1	3	2	8	12	1	57,480	56,405	地域子育て支援拠点事業費
6	1	3	2	8	12	3	600	425	地域特別保育事業費
7									

振り返り課題認識	児童虐待予防や発達支援について、それぞれの家庭の支援ニーズにあった社会資源を活用できるよう関係機関のさらなる連携強化が必要です。 次期子ども子育て支援事業計画の策定に先立って実施した市民ニーズ調査を踏まえ、市の現状と今後の子育て支援に係る新たなプランを策定していく必要があります。
上記の課題解決のための有効策	引き続き、関係機関間連携の強化のための研究を進め、他機関の取組の相互理解を深めることが大切です。 市民ニーズ調査を分析し、新たな子育て支援計画の策定を進めます。
次年度に向けての取り組み	引き続き、関係機関間連携の強化のための研究を進め、他機関の取組の相互理解を深めます。 市民ニーズ調査を分析し、幼児教育・保育無償化時代の新たな子育て支援計画を策定します。